

消費支出2.5%減

8月、食費や教育費抑制、

総務省が6日発表した8月の家計調査は、1世帯(2人以上)当たりの消費支出が29万3161円となり、物価変動の影響を除く実質で前年同月を2.5%下回った。減少は6カ月連続。物価高の影響で、食料や教育などへの支出を抑える動きが続いている。

支出の3割程度を占める「食料」は2.5%減だった。魚介類や肉類、乳卵類などが落ち込んだ。「教育」は13.6%減。通塾費用などを切り詰めたのが響いた。

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、マスクの需要が減ったことなどから「保健医療」も11.2%減となった。一方、外出が増えたことにより、鉄道運賃などの「交通」やパックス旅行費を含む「教養娯楽」は増加した。